

熊本県感染症情報(第49週)

県内170観測医の患者数(12月1日~12月7日)

	今週	前週		今週	前週
インフルエンザ	54	22	百日咳	1	0
RSウイルス感染症	76	84	ヘルパンギーナ	9	9
咽頭結膜熱	19	14	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	20	12
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	90	65	急性出血性結膜炎	0	0
感染性胃腸炎	570	350	流行性角結膜炎 (はやり目)	11	16
水痘	49	71	細菌性髄膜炎	0	0
手足口病	56	50	無菌性髄膜炎	0	0
伝染性紅斑 (りんご病)	4	1	マイコプラズマ肺炎	0	4
突発性発しん	36	45	クラミジア肺炎	0	0
			感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	1

細菌やウイルスなどが原因で起こる胃腸炎を総称する「感染性胃腸炎」とは別に、迅速検査を行って、原因がロタウイルスと診断されたものです。2013年42週から追加されました。

【報告数の多い疾患】

感染性胃腸炎

報告数：570件(前週：350件) 地区別：有明, 菊池, 山鹿 年齢別：1歳 129件(22.6%)

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数：90件(前週：65件) 地区別：菊池, 人吉, 八代 年齢別：4歳 24件(26.7%)

RSウイルス感染症

報告数：76件(前週：84件) 地区別：八代, 菊池, 人吉 年齢別：1歳 31件(40.8%)

【感染性胃腸炎、県北(有明、山鹿、菊池)で警報レベル】

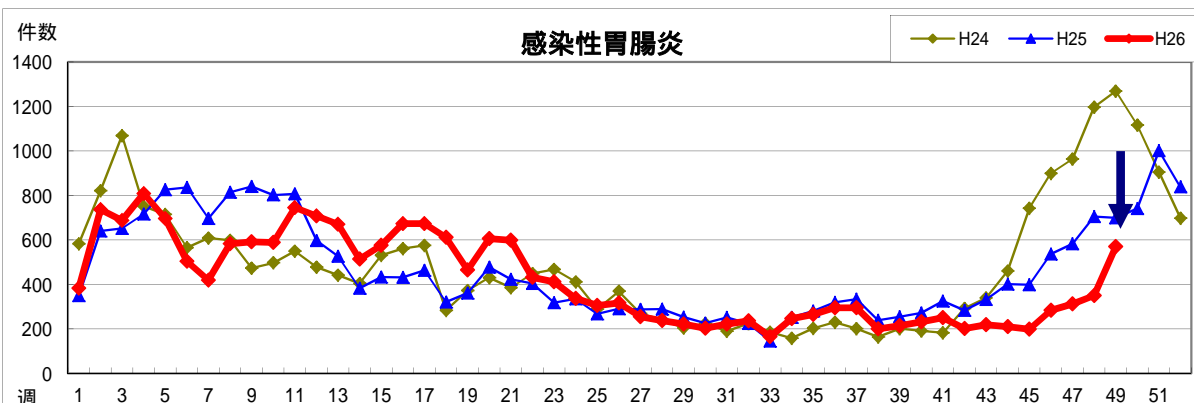
今週の感染性胃腸炎の報告数は、570件と、前週の350件の約1.6倍に増加しました。これまで、感染性胃腸炎は、昨年と比べると報告数は少なく推移していましたが、今後、急増する可能性があります。特に、有明、山鹿、菊池は、警報基準値(20.0)を越えており、今後、別の地域にも拡大する恐れがあります。

冬に流行する感染性胃腸炎の原因の多くは、ノロウイルスやロタウイルスなどのウイルスによるものです。ノロウイルスは手指や食品などを介して経口で感染し、嘔吐、下痢、腹痛などの症状を起こします。健康な方は軽症で回復しますが、子どもさんやお年寄りなどでは重症化したり、吐ぶつを誤って気道に詰まらせて亡くなる場合があります。ノロウイルスについてはワクチンがなく、治療も対症療法に限られますので、周りの方々と一緒に以下の予防対策を徹底しましょう。

【予防対策】

患者さんの便や吐ぶつには大量のウイルスが排出されていますので、

- (1) 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗いましょう。
- (2) 下痢や嘔吐などの症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしないようにしましょう。
- (3) 胃腸炎の患者さんに接する方は、患者さんの便や吐ぶつを適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。特に、子どもさんやお年寄りなど抵抗力の弱い方は、加熱が必要な食品は中心部までしっかり加熱して食べましょう。また、調理器具等は使用後に洗浄、殺菌しましょう。



熊本県感染症情報(第49週)

報告期間	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	10/13~10/19	10/20~10/26	10/27~11/2	11/3~11/9	11/10~11/16	11/17~11/23	11/24~11/30	12/1~12/7	11/10~11/16	11/17~11/23	11/24~11/30
インフルエンザ	5 0.06	6 0.08	6 0.08	7 0.09	9 0.11	20 0.25	22 0.28	54 0.68	1,810 0.37	4,619 0.94	9,396 1.9
R5ウイルス感染症	128 2.56	149 2.98	164 3.28	95 1.90	98 1.96	100 2.00	84 1.68	76 1.52	4,328 1.37	5,151 1.65	5,495 1.74
咽頭結膜熱	9 0.18	8 0.16	24 0.48	9 0.18	16 0.32	8 0.16	14 0.28	19 0.38	1,575 0.50	1,658 0.53	1,685 0.53
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45 0.90	70 1.40	64 1.28	59 1.18	52 1.04	78 1.56	65 1.30	90 1.80	6,822 2.17	7,781 2.49	7,554 2.40
感染性胃腸炎	202 4.04	218 4.36	210 4.20	199 3.98	283 5.66	312 6.24	350 7.00	570 11.40	18,207 5.78	23,219 7.42	24,147 7.66
水痘	42 0.84	50 1.00	75 1.50	31 0.62	73 1.46	40 0.80	71 1.42	49 0.98	3,167 1.01	3,435 1.1	3,680 1.17
手足口病	35 0.70	43 0.86	68 1.36	39 0.78	39 0.78	61 1.22	50 1.00	56 1.12	2,252 0.71	2,548 0.81	2,053 0.65
伝染性紅斑	4 0.08	0 0.00	4 0.08	3 0.06	0 0.00	2 0.04	1 0.02	4 0.08	797 0.25	902 0.29	886 0.28
突発性発しん	41 0.82	41 0.82	46 0.92	35 0.70	38 0.76	38 0.76	45 0.90	36 0.72	1,747 0.55	1,737 0.55	1,565 0.50
百日咳	1 0.02	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.02	33 0.01	40 0.01	26 0.01
ヘルパンギーナ	20 0.40	8 0.16	12 0.24	2 0.04	7 0.14	10 0.20	9 0.18	9 0.18	338 0.11	292 0.09	245 0.08
流行性耳下腺炎	4 0.08	5 0.10	15 0.30	7 0.14	8 0.16	18 0.36	12 0.24	20 0.40	970 0.31	883 0.28	959 0.30
急性出血性結膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	9 0.01	7 0.01	5 0.01
流行性角結膜炎	6 0.67	7 0.78	4 0.44	9 1.00	8 0.89	5 0.56	16 1.78	11 1.22	341 0.50	370 0.55	386 0.57
細菌性髄膜炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	5 0.01	4 0.01	12 0.03
無菌性髄膜炎	0 0.00	4 0.27	1 0.07	0 0.00	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	19 0.04	8 0.02	6 0.01
マイコプラズマ肺炎	1 0.07	3 0.20	4 0.27	0 0.00	3 0.20	5 0.33	4 0.27	0 0.00	158 0.33	181 0.38	158 0.33
クラミジア肺炎	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	7 0.01	5 0.01	3 0.01
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1 0.07	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	0 0.00	1 0.07	0 0.00	5 0.01	8 0.01	16 0.03

上段：患者数、下段：定点一医療機関当たりの患者報告数

[1類～5類感染症(全数把握)の報告]

報告期間	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	
麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0	累計：2件
風しん	0	0	0	0	0	0	0	0	累計：0件

4類感染症：重症熱性血小板減少症候群：1件

4類感染症：つつが虫病：1件

5類感染症：侵襲性肺炎球菌感染症：1件

[全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症] ありません。

[大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)]

手足口病 : 人吉

感染性胃腸炎 : 有明、山鹿、菊池

[病原体検査情報]

県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) 2014/2015シーズン(9/1~)の累計

	季節性 H1pdm (インフルエンザH1N1 2009)	H1 (ソ連型)	H3 (香港型)	B型
(昨シーズン累計)	0件	0件	7件	0件
	48件	0件	31件	57件

呼吸器疾患病原体検出状況 第1週(H25.12/30~)からの累計

ライノウイルス	R5ウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
24件 (27件)	10件 (6件)	8件 (9件)	16件 (9件)	15件 (6件)	5件 (5件)
アデノウイルス	その他				
5件 (5件)	9件 (4件)				

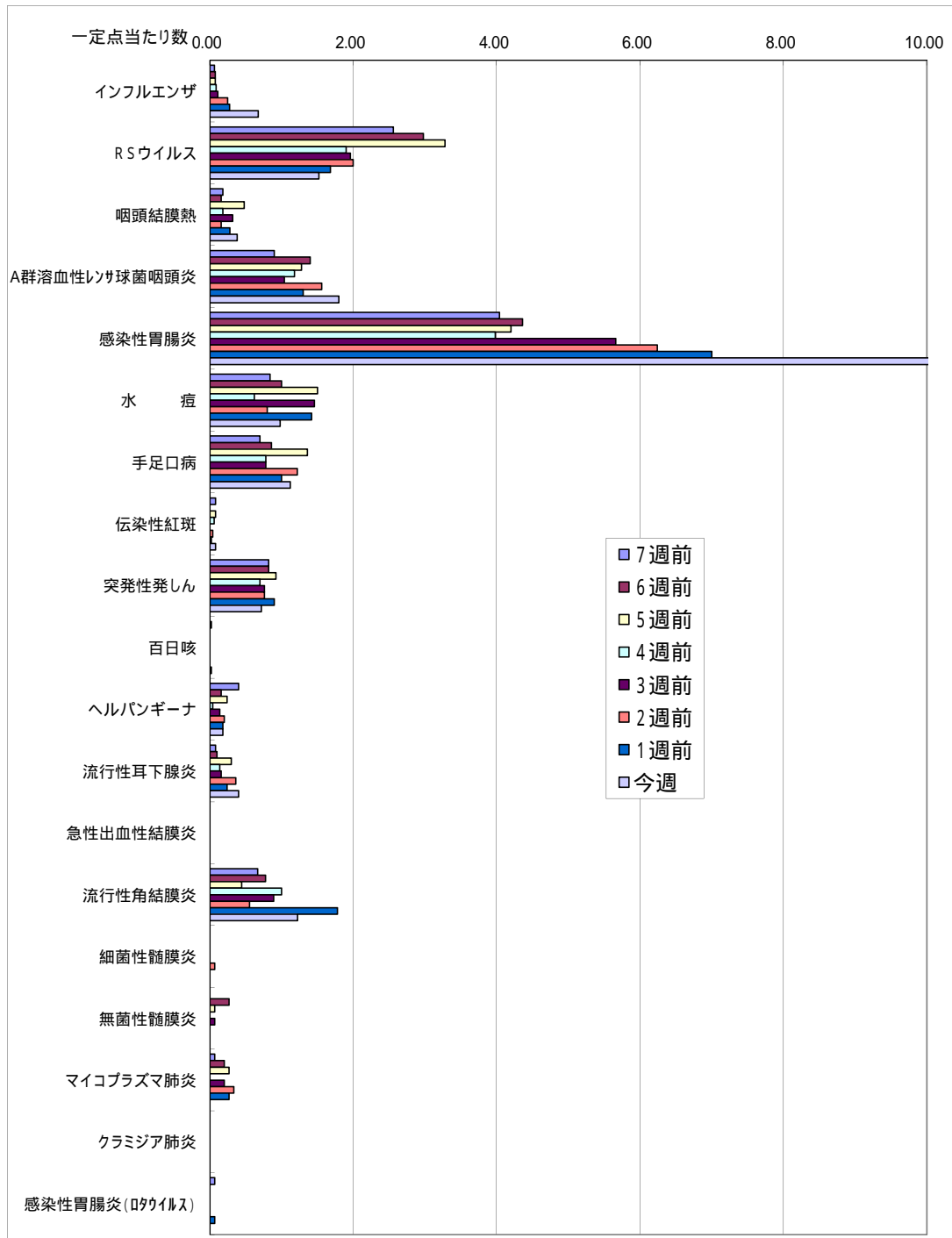
(カッコ内は昨シーズン累計)

感染性胃腸炎病原体検出状況 第1週(H25.12/30~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
19件 (18件)	6件 (3件)	8件 (9件)	3件 (2件)	2件 (7件)	12件 (11件)

(カッコ内は昨シーズン累計)

一定点当たり週別発生状況の推移



一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

